



# とちょう保育園便り

2021年5月号

爽やかな風が吹き、新緑が美しい気持ちの良い季節になりました。新年度がスタートしてから1か月。子どもたちは新しい環境に少しずつ慣れ、好きな遊びや、安心できる相手、お気に入りの場所を見つけて笑顔を見せてくれるようになりました。

保育園では、いかに子どもたちにとって安心できる場所・相手となれるかを考え、保育士だけでなく各部門でチーム一丸となって奮闘してきました。保護者の皆さまも新しい環境に慣れるまで大変だったと思います。朝、泣いて別れた日は「大丈夫かな、どうしているかな?」と、ご心配されたことでしょう。ご家庭と園とで連携を図っていた4月。例年より早い段階で「誰も泣いていないね」という落ち着いた時間がやってきました。年度始めの保育園では珍しいことだったので少し驚きましたが、大人たちの思いが子どもにも伝わったのだと感じて少し嬉しくなりました。

これからも子どもに学び、保護者の皆さんと園とで“共育で”をしていけたらと考えています。

とちょう保育園

## 5月の予定



11(火) 身体測定    21(金) 避難訓練    28(金) 0歳児健診

## そのまま

3月のある日のこと。卒園される保護者の方とA職員の様子。 (内容は割愛させていただきます。)

A:「つい慌てて早口になってしまっただけですよ…今後は気をつけて頑張ります。」

保:「いいの!先生は変わらなくて。そのままが素敵なんだから!」

そのやりとりを聞かせてもらってはっとしました。なんて良い言葉! 普段子どもたちには、そのままの姿を受け止める保育を大切にしてきましたが、大人だってそう言ってもらえたら嬉しいよね、と気づかせてもらいました。心に留めておきたいことです。



## 新型コロナウイルス感染拡大予防の取り組み



ウィズコロナの生活が始まり、一年が過ぎました。保健所等の指導の下、保護者の皆さまにも協力いただきながら現在行っている取り組みをご紹介します。今後も子どもたちが安全に過ごせるよう努めていきたいです。何かお気づきの点や意見がございましたらいつでもお寄せいただけたらと思っております。よろしくお願いいたします。

### ・手洗いの徹底



(子どもたちには“きらきら星”のメロディーに合わせた手洗いの歌と一緒に歌いながら、丁寧に正しい手洗いを伝えています。)

### ・1日3回の施設消毒

(特に大勢の人が触れる所を徹底的に消毒しています。)

### ・玩具の消毒(毎日)

### ・布玩具の洗濯

・お昼寝の布団は、スペースを空けて敷く

・なるべく小グループで遊ぶよう心がける

・同居家族に濃厚接触者、PCR検査対象の方がいる場合の登園の自粛(職員も同様)

・子どもたちの食事はテーブルの人数を減らし(1台につき3~4名程)向かい合わないような座席の配置にする

・職員の休憩を分散させる。15分以上マスクを外した状態で他者と接触しないようにする

・職員の毎日の検温および健康観察

・業者の方は園内に入らない

・園見学は健康チェック、検温、手指消毒をした後、一度につき一組とし、短時間の対応とする

・職員は全員、小ボトルの消毒液を携帯し、手洗いにプラスして、小まめに手指の消毒をする

・朝の受け入れとお迎えを玄関で行う。(その際、ご自宅での体温、体調を伺う)玄関が混み合う場合は外でお待ちいただく

・一時保育とモーニングカフェを当面休止

